

たつじんテストを活用した授業実践（千年小1年生） ～ 国語科「どうぶつの赤ちゃん」～

【たつじんテスト「ことばのたつじん その2」 問題10】

問題	正答	正答率	誤答例
一日は何時間ですか	24時間	39.1%	25, 5, 10, 200, わからない
一週間は何日ですか	7日	21.7%	5, 8, 10, わからない

教材文「どうぶつの赤ちゃん」には、時間を表す言葉がたくさん出てくる。



生まれたばかり ニヶ月ぐらい やがて
一年ぐらい 三十ぶんもたたないうちに
つぎの日 たった七日ぐらいのあいだ



時間（1分，1時間，1日，1ヶ月，1年）の感覚がないと，
ライオンとしまうまの生まれたときの様子のちがいやすごさを感じることができない。

- * 時間を表す言葉に立ち止まり，自分たちの生活や経験とつなげながら読む
- * 「わからない」と思った言葉は，知っている言葉から意味を推測しながら読む

≪ 授業の実際 ≫ 「どうぶつの赤ちゃん」（第1時／全5時間）

- T：これから先生が読みます。わからないことがあったら言ってください。
C：はい。
T：緑のマークがあって「よむ」って書いてあるよね。その下になんて書いてありますか。
C：比べて読もう。
T：何を比べるのかな。
C：動物たちの赤ちゃん。
T：動物たちの赤ちゃんの何を比べるのかな。読みながら考えていきましょう。

どうぶつの赤ちゃん ますいみつこ 文 つきもとかよみ え
どうぶつの 赤ちゃんは，生まれたばかりの ときは，

- C1：「生まれたばかり」って何ですか？
C2：「生まれたばかり」っていうのは，お母さんから産んでもらったときのことです。
T：付け加えありますか？
C3：「付け加え」って何ですか？
T：「付け加え」っていうのは，続けて意見を言うことね。C2くんに続けてありますか？（ない様子）

生まれたばかり「産んでもらってすぐのとき」のときは、どんなようすをしているのでしょうか。

C4:「ようす」ってなんですか。

C2:「ようす」っていうのは、たとえば公園で遊んでいる様子とか、していることです。

T:公園で遊んでいる様子と言ったら、公園で遊んでいることを言うんだよね

:「生まれたばかりのようす」っていうのは、どのように言い換えられますか？

知っている言葉から推測する。

C2:どうやって生活するのか。

T:「生まれたときすぐにどうやって生活しているのか」が書いてあるんだね。

そして、どのようにして、大きくなっていくのでしょうか。

ライオンの赤ちゃんは、生まれたときは、子ねこぐらいの大きさです。目や耳は、とじたままです。

ライオンは、どうぶつの王さまといわれます。けれども、赤ちゃんは、よわよわしくて、・・・

C6:「よわよわしく」ってなんですか？

C7:ぼくは、弱いことだと思います。

T:「よわよわしく」って弱いことなんだよね・・・同じような言葉がどこかになかった？

C6:あっ！あった！ 「たぬきの糸車」！

T:何があったっけ？ 「たぬきの糸車」を見てごらん。

前回の学習を振り返り、関連を持たせながら言葉の理解を深めていく。

C1:回しとったとき...

C7:「こわごわ」

C8:「こわい」と「こわい」を重ねとる。

T:「こわごわ」って何だったっけ？

C7:とっても怖いこと。

T:言葉を重ねるともっとそうだってなるのかな。「よわよわしい」っていうのは、弱いだけかな？

C:ううん。

C9:ぼくはすごく弱いということだと思います。

T:そうだね、すごく弱いてことが分かってくるね。じゃあ続きを読むよ。

よわよわしくて、おかあさんにあまりにいていません。

ライオンの赤ちゃんは、じぶんではあるくことができません。

よそへいくときは、おかあさんに、口にくわえてはこんでもらうのです。

ライオンの赤ちゃんは、生まれて二ヶ月くらいは、...

C3:「二ヶ月」ってなんですか？

C11:私は二ヶ月っていうのは、一ヶ月が2回たったところだと思います。

T:一ヶ月が2回なんだね。じゃあ一ヶ月って何？

C10:一月

T:一月のことだったっけ？

C:ちがう！

C12:一ヶ月っていうのは、1日から30日だったり、31日までのことです。

それが一ヶ月と言います。

T:そうだね。一ヶ月って30日だったり31日だったりなんだよね。だいたい何日？

C:30日

T: だいたい30日。たぬきの糸車でも、冬から春におかみさんたちが村に下りて行って、
だいたい4か月くらいじゃったねって話したね。

C: うん、120日。

T: ライオンの赤ちゃんがお乳だけ飲むのはニヶ月くらいでしょう。何日くらいお乳飲んどる?

C: 60日。

T: お、すごい!なんでわかったん?

C9: なんで60日かという、 $3+3=6$ その10倍で考えたら60だからです。

T: すごい。3+3して10倍したん・・・それって1年生で習ったっけ? すごいなあ。

C: 10ばい?

C13: $30+30=60$ だから60日です。

言葉の意味を考えることから、教科・学年を超えた学習内容に触れていく。(理解することは求めない)

T: なるほど、60日なんだね。みんなは何ヶ月くらいお乳飲んでたの?

C: 2年・覚えていない・ニヶ月くらい

T: ニヶ月くらい? ライオンといっしょ?

C: 4ヶ月・1年・3年

T: 3年といったけど、3歳くらいまで飲んどったん?

C9: 僕の弟、今3歳だけど飲んどらん。

T: 弟は何年くらいのんだったん?

C9: 1年

C1: 私の妹はニヶ月

C13: ニヶ月は、なんか短い気がする。

自分の経験とつなげて考えることで、時間の長さを体感する。

T: 今日、お母さんに聞いてみたらいいね。ライオンの赤ちゃんはニヶ月の間、お乳を飲むんだね。

ニヶ月くらいは、おちちだけのんでいますが、**やがて**おかあさんのとった**えもの**をたべはじめます。

C1: 「やがて」ってなんですか?

C14: 「やがて」っていうのは、たとえば、「やがてどんどん暗くなりました。」と言うと思います。

C2: 「やがて」っていうのは「とうとう」だと思います。

T: これは時間の言葉だね。「時間がたったよ」ってことだね。

だから、ライオンの赤ちゃんはニヶ月経って、とうとう獲物を食べるんだね。

C1: 「えもの」って何ですか?

C15: 「えもの」ってごはんのことだと思います。

T: みんなは、「今日のえものは何かな?」って言う?

C: ううん、言わない。動物だけは・・・

C3: 人間はお肉とか、ごはん、動物にとってのごはん。

C7: 人間だったらごはん。

C10: 動物の食べる物の名前です。

一年ぐらいたつと

C3: 「1年」って何ですか?

C1: さっき言ったよ。

C6: さっきは一ヶ月よ。

当たり前にはわかるだろうと思う言葉も、わかっていないこともある。
わからない言葉を声に出せる場をつくると、何度も繰り返し確認できる。

T:「二か月くらい」が出てきたよね。今度は一年ぐらいになったね、「一年ぐらい」って何ですか？

C2:一年は一カ月が12回ってことです。一カ月が12回が何日かということ365日です。

C:え？すげえな。

T:一カ月の30日はだいたいだけど、365日はピッタリですね。

C1:「ピッタリ」って何ですか？

T:一カ月というのは、30日だったり、31日だったり、2月は28日だったりします。

だから「30日ぐらい」と言います。1年は「365日ぐらい」とは言わない。365日だから。

みんな算数の計算で「あめが5個あります。2個もらいました。合わせて何個でしょう」

というときに…

日々の学習で使う場面とつなげて考える。

C:7個！

T:そう、「7個ぐらい」って言いますか？

C:ううん。「ぴったし」と言う。

T:そう。だから「ぴったり」。

一年「365日」ぐらいたつと、おかあさんやなかまがするのを見て、えもののと리카たを

C1:「なかま」って何ですか

C16:「なかま」というのは、自分のお友だちのことです。

T:ここにいるみんな仲間だよ。

C3:みんな友だち。

おかあさんやなかまがするのを見て、えもののと리카たをおぼえます。

T:ライオンの赤ちゃんも、お友だちのことを見て学んでいるんだね。

C:うん・みんなも・このクラスのまねっこ。

そして、じぶんでつかまえてたべるようになります。

しまうまの赤ちゃんは、生まれたときに、もうやぎぐらいの大きさがあります。

C:え！どれくらい？・ヤギってこれくらい？・こんくらいじゃ。

T:見たことある？

C:ない・ある

T:ある人立ってやって見せてください。

C:わたしはこれくらいだと思います。

動作化することで、書かれていることをイメージする。

C:すごい・わあ・でけー

目はあいていて、耳もぴんと立っています。しまのもようもついていて、おかあさんにそっくりです。

しまうまの赤ちゃんは、生まれて三十ぶんもたたないうちに、じぶんで立ち上がります。

C3:「三十ぶん」って何ですか？

C17:「三十ぶん」っていうのは、1分が30回ってことです。

C:わからん。

T:1分って？

C9:60秒

言葉の意味を考えることから、教科・学年を超えた学習内容に触れていく。(理解することは求めない)

C 2 : じゃけえ, 60秒が30回で30分

T : 60秒って何?あの時計で説明できる?

C 2 : あの金色みたいな針が一周したら60秒です。それが30回まわったら30分です。

T : 今もくるくる回ってるよね, あの時計の金色の針見てごらん。

C : 動いとる!

T : 12のところから動いて1周回ったら1分とか60秒とか言うんだよ。今30秒なんだけど, 5とばし5・10・15の数え方と一緒に。今40秒つぎが45秒もうすぐで…

C : 50秒・55秒

算数で学習したことを振り返る。

T : 12のところにきたら?

体験から時間の長さを感じる。

C : 1分。

T : それが30回だよ。どれくらいの長さかというと, ドラえもんは何時から何時までですか?

C : 5時から5時30分

T : ドラえもんの長さが30分。だから, しまうまの赤ちゃんが生まれました。ドラえもんのテレビが始まりました。ドラえもんが終わりました。というころにはしまうまの赤ちゃんは, もう立っている。

C : えー。すごい。

T : どんなふうにすごい?

C 11 : 30分はちょっと早いからすごいと思います。

C 12 : どうしてすごいかというと, あの時計の長い針が12から6まで動くのは意外と早いと思うからです。

T : 早いよね。ちなみに, みんなはいつから立ち上がったの?

C : 1年ぐらい・覚えていない・わたしは2歳からと思います。じゃあ2年。

C 14 : わたしは3歳で立ち上がりました。

C 16 : わたしは1年につかまり立ちをして, 2年で立ち上がりました。

T : お母さんに聞いたのかな? なかなか自分のことは覚えてないよね。

そして, つぎの日には, はしるようになります。

C 13 : 立ったと思ったら・・・

T : みんないつ走り始めたの?

C : 3歳・4歳

C 18 : 私は1歳の時から走っていました。ママの携帯で見ました。

T : なぜ, 生まれてすぐに走れるようになるのかな。

だから, つよいどうぶつにおそわれても, おかあさんやなかまといっしょににげることができるのです。

T : 生まれたばかりのしまうまの赤ちゃんって, 強い動物の何になります?

C 10 : 獲物。

T : しまうまの赤ちゃんが, みんなのような時間で立ったり, 走ったりしていたらどうなるかな。

C : 死ぬ・食べられる・獲物になる・食べられちゃう

T : だからなんで30分のうちに立って, なんで次の日に走るのか・・・

C 11 : おかあさんやなかまと逃げることができる。

しまうまの赤ちゃんが、おかあさんのおちちだけのんでいるのは、たった七日ぐらいのあいだです。

C3: 「七日」って何ですか。

C7: ぼくは「1月7日」のことだと思います。

C2: ぼくは、「七日ぐらい」ってのは、24時間が7回ぐらいってことだと思います。

T: 24時間が7回?

C: 24時間って…えっとさ朝から24時間・1日・あー1日か24時間って・朝から次の朝まで

T: じゃあ1日が何回ってこと?

C: 7回・1日が7回

T: なるほど!

C9: 7日ってというのは1週間のことだと思います。

T: 7日ってというのは1週間のこと。ほんと?

C: なっとる(教室の後ろのカレンダーを見ている)

T: ここが、1日2日3日4日5日6日7日で1週間じゃね。

C: 1週間いっぱいある。1週間が4回。

C10: 1月は1週間が4回

T: 月曜日に生まれたしまうまの赤ちゃんは、月・火・水・木・金・土・日の七日ぐらいでお乳だけが終わるよ。みんなだったらどう?

C: いやだ。もっと飲みたい。

時間の言葉の理解を深めるために、
日常的にカレンダーを見ている。

そのあとは、おちちのみますが、じぶんで草もたべるようになります。

C7: 食べとる。早い。まだお乳も飲んどる。

T: というおはなし。どの動物の赤ちゃんとどの動物の赤ちゃんを比べたらいいだろう。

C11: ライオンの赤ちゃんとしまうまの赤ちゃん・生まれたとき・走ることか

T: 次からどんなことを比べるか考えながら読んでいきましょう。

